

集落実態調査からの報告 No.4

共同活動等の実施状況（10項目）

令和4年度の集落実態調査による共同活動の実施状況は次のとおりです。

共同活動の実施状況

地区・地域	活動状況	①道路沿線の 草刈作業		②花木の植栽など 環境美化		③集落の 祭りや行事		④神楽、盆踊り、太 鼓などの伝統行事		⑤冠婚葬祭時の 助け合い		⑥高齢者の 見守り声掛け		⑦旅行や運動会など のレクリエーション		⑧集落外との交流 や体験受け入れ		⑨農作業 (田植え・稲刈り)		⑩地元特産品の 開発・加工・販売	
		自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合	自治 会数	割合
小浜地区 (34自治会)	昔から行っている	30	88.2%	17	50.0%	25	73.5%	17	50.0%	34	100.0%	19	55.9%	22	64.7%			2	5.9%		
	最近になって始めた			4	11.8%							1	2.9%			2	5.9%			1	2.9%
	昔は行っていたが今は行っていない			2	5.9%	8	23.5%	6	17.6%			1	2.9%	8	23.5%	1	2.9%	16	47.1%		
	昔から行っていない	4	11.8%	11	32.4%	1	2.9%	11	32.4%			13	38.2%	4	11.8%	31	91.2%	16	47.1%	33	97.1%
新殿地区 (25自治会)	昔から行っている	23	92.0%	10	40.0%	23	92.0%	16	64.0%	25	100.0%	11	44.0%	16	64.0%	5	20.0%	2	8.0%		
	最近になって始めた			2	8.0%							2	8.0%								
	昔は行っていたが今は行っていない			6	24.0%	1	4.0%	3	12.0%					8	32.0%	2	8.0%	18	72.0%	1	4.0%
	昔から行っていない	2	8.0%	7	28.0%	1	4.0%	6	24.0%			12	48.0%	1	4.0%	18	72.0%	5	20.0%	24	96.0%
旭地区 (25自治会)	昔から行っている	25	100.0%	11	44.0%	24	96.0%	20	80.0%	25	100.0%	14	56.0%	5	20.0%			3	12.0%	1	4.0%
	最近になって始めた											1	4.0%							1	4.0%
	昔は行っていたが今は行っていない			5	20.0%									18	72.0%	1	4.0%	18	72.0%	1	4.0%
	昔から行っていない			9	36.0%	1	4.0%	5	20.0%			10	40.0%	2	8.0%	24	96.0%	4	16.0%	22	88.0%
岩代地域 (84自治会)	昔から行っている	78	92.9%	38	45.2%	72	85.7%	53	63.1%	84	100.0%	44	52.4%	43	51.2%	5	6.0%	7	8.3%	1	1.2%
	最近になって始めた			6	7.1%							4	4.8%			2	2.4%			2	2.4%
	昔は行っていたが今は行っていない			13	15.5%	9	10.7%	9	10.7%			1	1.2%	34	40.5%	4	4.8%	52	61.9%	2	2.4%
	昔から行っていない	6	7.1%	27	32.1%	3	3.6%	22	26.2%			35	41.7%	7	8.3%	73	86.9%	25	29.8%	79	94.0%
今後も行いたい		77	91.7%	44	52.4%	72	85.7%	53	63.1%	84	100.0%	48	57.1%	43	51.2%	7	8.3%	7	8.3%	2	2.4%
自治会出身者が参加		9	10.7%			5	6.0%	4	4.8%	2	2.4%										

※ 上太田地区は新殿地区に含めました。

※ 割合について、小数点1位未満四捨五入しているため、差異が生じる場合があります。

- ① 道路沿線の草刈作業：**地域全体では、「昔から行っている」は 78/84 自治会、92.9%とほとんどの自治会が行っています。「昔から行っていない」自治会は小浜地区 4 自治会、新殿地区 2 自治会で、草刈りが必要な場所があまり無い自治会等です。旭地区においては 100%行っています。なお、「今後も行いたい」との回答は 77/84 自治会、91.7%でした。また、自治会出身者の参加がある自治会は 9 自治会、10.7%でした。
- ② 花木の植栽など環境美化：**地域全体では、「昔から行っている」「最近になって始めた」を合わせると 44/84、52.4%が行っており、行っている自治会、行っていない自治会はほぼ半々ですが、小浜地区、新殿地区、旭地区と進むにつれて実施している自治会の率は低下していきます。
なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。
- ③ 集落の祭りや行事：**地域全体では「行っている」が 72/84 自治会、85.7%、「行っていない」のは 12/84 自治会、14.3%でした。
設問の「祭り」に意識が偏り「昔から行っていない」との回答があったものと思われますが、実際には自治会及び行政区の「行事（祭り）」は地域全体で通年行われています。回答の中に「敬老会」の記述がありましたが、小浜地区では 10 行政区で合同開催、新殿地区では各行政区（第 100 回を超える地区もあります。）で、旭地区では 3 行政区合同で行っていました。コロナ禍により、敬老会に限らず、各地区で行事が中止となっております。今後、復活実施できるのか心配です。
なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。また、自治会出身者の参加がある自治会は 5 自治会、6.0%でした。
- ④ 神楽、盆踊り、太鼓などの伝統行事：**地域全体では、「行っている」が 53/84 自治会、63.1%、「行っていない」が 31/84 自治会、36.9%でした。

万人子守地蔵尊、塩松神社（小浜）、鹿島神社（新殿）、八幡神社（百目木）などの祭礼、諏訪神社（小浜）、三渡神社（新殿）、日山神社・熊野神社（旭）などの三匹獅子、水雲神社（小浜）、三渡神社（新殿）などの太々神楽等の伝統行事が開催されています。

各地で行われていた盆踊りは年々開催されなくなり、今は百目木の一か所のみで開催（今年は荒天により中止）となっています。

伝統行事が9自治会で行われなくなったのは、大変残念な事です。また、集落の小さな祭り（〇〇講など）もなくなってきています。復活できればと思います。

なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。また、自治会出身者が参加する自治会は4自治会、4.8%でした。

- ⑤ **冠婚葬祭時の助け合い**：全自治会で「昔から行っている」との回答であり、「今後も行いたい」とのことです。

なお、自治会出身者が参加する自治会は2自治会、2.4%でした。

- ⑥ **高齢者の見守り声掛け**：地域全体では、「行っている」が48/84自治会、57.1%、「行っていない」が36/84自治会、42.9%でした。

しかし、「行っていない」との回答は、自治会としては行っていないとのことで、近隣住民により見守り、声掛け等は行っているとのことです。

なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。

- ⑦ **旅行や運動会などのレクリエーション**：地域全体では、「行っている」が43/84自治会、51.2%、「行っていない」が41/84自治会、48.8%でした。

自治会や行政区で行っている運動会やレクリエーションはコロナ禍により中止が相次いでいます。また、旅行については、自治会や班、親睦会などで盛んに行われていましたが、高齢化や会員の減少、さらにはコロナ禍をきっかけに実施しなくなった団体が多くあります。

なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。

- ⑧ **自治会外との交流や体験受け入れ**：地域全体では、「昔から行っている」が5/84自治会、6.0%、「最近になって始めた」が2/84自治会、2.4%、「昔は行っていたが今は行っていない」が4/84自治会、4.8%、「昔から行っていない」が73/84自治会、86.9%でした。

「北の神楽」では西1、西3、岡田自治会の子供たちが集落内の各戸を訪れています。西5、西6自治会では「古峰神社」の祭礼を共同で行っています。

また、山辺沢、手倉石、平自治会では、集会所を共同で管理しています。ほかにも行政区単位の祭礼や行事などで自治会外との交流は行っているはずですが回答はありませんでした。特別な交流や体験の受け入れと認識したのではないかと考えられます。

いずれにせよ、岩代地域においては、祭礼や行政区行事以外の集落外との交流や体験受け入れについては消極的なことがわかりました。

特に体験の受け入れは皆無でした。なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。

- ⑨ **農作業（田植え・稲刈り）**：地域全体では、「昔から行っている」が7/84自治会、8.3%、「昔は行っていたが今は行っていない」が52/84自治会、61.9%、「昔から行っていない」が25/84自治会、29.8%でした。

昔は共同で行ってきた田植え・稲刈り、「ゆい」などの言葉が残っていますが、圃場整備などにより農業機械の導入が進むとともに、共同作業がなくなってきています。また、農業そのものが衰退してきています。

昔の農作業の風景（こじはんなど）がなくなってきたのは寂しいものがあります。なお、「行っている」すべての自治会が「今後も行いたい」との回答でした。

- ⑩ **地元特産品の開発・加工**：地域全体では、「昔から行っている」が1/84自治会、1.2%、「最近になって始めた」が2自治会、2.4%、「昔は行っていたが今は行っていない」が2/84自治会、2.4%、「昔から行っていない」が79/84自治会、94.0%でした。

特産品の開発・加工を行っているのは3自治会と非常に少なく、その内容は、果樹や自然薯、えごま、ツルムラサキなどで、個人で栽培しているものでした。

これらの他に、個人の生産物ではありますが、回答になかった lindou や小菊、たばこなどを栽培している所もあり、地元特産品であると思われます。

- ちなみに、道路沿線の草刈などの共同作業等の自治会で申し合わせている欠席料については徴収していないところもありますが、50円～5,000円との調査結果となっています。自治会の出身者が草刈や集落の行事、伝統行事、冠婚葬祭に参加している自治会もあります。その絆を大切にして、関係人口を増やしていただきたいと思っています。「昔は行っていたが今は行っていない」では、「農作業」52自治会、「旅行や運動会などのレクリエーション」34自治会、「環境美化」13自治会、「集落の祭りや行事」9自治会、「伝統行事」9自治会となっています。様々な共同活動がありますが、無くすのは簡単です。しかし、復活するには大変なエネルギーが必要です。忙しい現代ではありますが、ぜひ継続して、地域の人々の関り、楽しみ、そして絆を深めるうえでも何とか継続・復活してほしいと切に願っています。